

見積参考資料

工事名 R 8 徳土 徳島環状線（末広大橋） 徳・昭和～南末広 区画線工事

◇経費情報◇

工種区分	道路維持工事
単価地区	徳島東部 1
単価使用年月	令和 8年 7月
施工地域・工事場所	市街地（DID補正）（1）－ 1
前金支出割合	補正を行わない
契約保証	補正しない
現場環境改善費	計上しない
週休 2 日確保工事に係る経費補正	補正なし

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

設計内訳書（本01）

工事名	R 8 徳土 徳島環状線（末広大橋） 徳・昭和～南末広 区画線工				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路維持		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線 夜間	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 1 5cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	940				単 1号
溶融式区画線 夜間	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 1 5cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	230				単 2号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員 夜間	A	人日	6				単 3号
交通誘導警備員 夜間	B	人日	13				単 4号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	R 8 徳土 徳島環状線（末広大橋） 徳・昭和～南末広 区画線工				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	溶融式区画線 夜間	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		有り, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 5号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	溶融式区画線 夜間	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:破線 15cm, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		有り, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 6号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 3号	交通誘導警備員 夜間	A	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人日	1			単 7号	
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 4号	交通誘導警備員 夜間	B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 8号	
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	区画線設置	有り, 熔融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(熔融式) 夜間 豪雪無 実線15cm 制約無			m	1, 000				
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビース 15～18 白			kg	570				
ガラスビース 0. 106～0. 850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	47				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	区画線設置	有り, 熔融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(熔融式) 夜間 豪雪無 破線15cm 制約無			m	1, 000				
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビース 15～18 白			kg	570				
ガラスビース 0. 106～0. 850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	52				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 7号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 8号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／人日	

§ 1 数量総括表

項目			単位	数量	備 考
車道	区画線工	車両外側線：実線 幅15cm	m	940.0	
		車両境界線：破線 幅15cm	m	230.0	
仮設工	交通誘導警備員	A（昼間作業）	人・日	6.0	
		B（昼間作業）	人・日	13.0	

§ 2 数量集計表

1車線全長を規制しての反復施工を想定する。
よって、施工数量は4パターン(北向き内側車線、北向き外側車線、南向き内側車線、南向き外側車線)に分割して整理する。
なお、中央分離帯部の補修は、南側内側車線規制時に実施することを想定する。

項目			単位	数量					備 考
				北向き 内側車線	北向き 外側車線	南向き 内側車線	南向き 外側車線	合計	
車 道	区画線工	車両外側線：実線 幅15cm	m	468.60	468.60	0.00	0.00	937.2	
		車両境界線：破線 幅15cm	m	-	234.30	-	0.00	234.3	
仮 設 工	交通誘導警備員	A（夜間）	人・日	2.00	4.00	0.00	0.00	6.0	
		B（夜間）	人・日	3.00	10.00	-	0.00	13.0	

§ 3 車道部 舗装打換工

14) 区画線工（車両外側線：実線 幅15cm）

a) 北向き内側車線規制

$$L = 109.565 + 250.000 + 109.075 = 468.6 \text{ m}$$

b) 北向き外側車線規制

$$L = 109.565 + 250.000 + 109.075 = 468.6 \text{ m}$$

c) 南向き内側車線規制

$$L = + + = 0.0 \text{ m}$$

d) 南向き外側車線規制

$$L = + + = 0.0 \text{ m}$$

15) 区画線工（車両境界線：破線 幅15cm）

b) 北向き外側車線規制

$$L = (109.565 + 250.000 + 109.075) \div 2 = 234.3 \text{ m}$$

d) 南向き外側車線規制

$$L = + + = 0.0 \text{ m}$$

§ 6 仮設工数量【参考】

1) 交通誘導警備員

※規制日数は工程表を参考に計上する。

※作業時間以外においても配置する必要があるため、以下3パターンに分類して計上する。

⇒①昼間作業、②時間外作業(一部深夜)、③深夜作業

a) 北向き内側車線規制

A (夜間)	=	2 × 1.000	=	2 人・日
B (夜間)	=	3 × 1.000	=	3 人・日

b) 北向き外側車線規制

A (夜間)	=	2 × 2.000	=	4 人・日
B (夜間)	=	5 × 2.000	=	10 人・日

合計	A (夜間)	=	6 人・日
	B (夜間)	=	13 人・日